

# 営農だより 野菜版 1号

JA 御殿場 農業振興課  
2021年(令和3年)3月5日発行

☆適期管理・適期防除・適期収穫で品質の良い野菜を栽培しよう!!

## 春野菜の苗づくり

野菜の育苗(苗づくり)を行う際に、生育をスムーズに進めるためには「温度」「光」「水」など様々な条件を整える必要があります。各作物の環境を好適条件に合わせ管理することで、良質な苗が育ち最終的には収穫量の増収に繋がります。

### <発芽温度>

野菜の種子はホウレンソウ、レタスなどのように5℃くらいから発芽を始めるものや、スイカのように40℃でも発芽するものもありますが、多くの野菜は20~25℃が発芽適温となります(右表参照)。しかし、この発芽適温を露地畑で保つことは楽ではありません。そこで、育苗ハウス等の利用はもちろん、農電園芸マットやトンネル等の加温・保温資材の活用による発芽適温の確保は、発芽率の向上に大きく影響するポイントです。また、発芽率をより良くするには、常に一定温度(適温)にするのではなく、一定の温度範囲で夜間は低く・日中は高く、温度変化をつけることが発芽率の向上に繋がります。ハウスでの栽培管理は、日中の急激な温度上昇にご注意下さい。最高最低温度計の設置をお奨めします。



農電電子サーモ

品名	規格	サイズ(幅×長)	参考価格(税込)	セルトレイ枚数
農電園芸マット	単相 100v・150w	0.9m×1.8m	17,270円	9枚
	単相 100v・500w	1.2m×5.0m	41,140円	32枚
農電電子サーモ	単相 100v・10A	—	11,880円	—

※農電園芸マット、農電電子サーモの規格は種類がありますので、興味がある方はあぐり一んまでお問い合わせ下さい。尚、マットとサーモはセットでの購入となります。

電話：84-4895

## ＜発芽までの水管理＞ 一斉に発芽させることがポイントです

種子の多くは水に漬けたままにしておくと発芽しません。播種後に頻繁に灌水をすると、酸素が不足して発芽不良を起こします。反対に、播種後の灌水が極端に少なかったり、ひどく乾いた状態で播種したときなどは、直後の灌水を十分に行わないと、土が水分を保持できず、発芽遅れを引き起こします。セルトレイに播種した場合は、底面給水を行うことで均一な初期灌水が可能になります。播種後は、濡れ新聞紙や不織布・ワラなどをかけ乾燥対策を行い適度な保湿を心がけましょう。

## ＜徒長対策の温度管理＞

裏の図のように同じ量の水やりをしても、夜温を低く管理すると徒長は起こりません。

水やりを控えて苗の徒長を防ぐことは、水分の供給が抑えられるだけではなく、水分の減少に並行して養分の供給も抑えられ、よい素質の苗になりません。水分も養分も十分に供給し、夜温を下げて、昼間の光合成養分を体内に蓄積させるようにすると、がっちりとした苗に育てることができます。

## レタスの栽培

奨励品種：フリフリッカー（株式会社サカタのタネ）  
播種時期：3月下旬～5月上旬  
収穫時期：6月上旬以降

レタスはみずみずしく歯ごたえがあり、サラダだけでなく、スープや鍋、炒め物など温野菜としても最近人気です。

暑さにも寒さにも弱く栽培できる時期が限られますが、害虫がつきにくいので、播種時期さえ間違えなければとても作り易い野菜です。土の跳ね返りや地温を上げる為、マルチ栽培をしましょう！！

### 1、栽培のポイント

- ・レタスは光発芽性種子…光の照射が発芽の条件となる種⇒**覆土を薄めにする。**
- ・発芽適温…**20℃前後**（30℃以上になるとほとんど発芽しない）
- ・排水対策…水はけのよいほ場を選ぶ。  
（注意）過湿状態が続くと腐敗性の病害が発生しやすくなる。  
排水路の設置、深耕や有機物を利用した土作りにより排水対策をする。
- ・根は浅根性で表層に細根が分布するので乾燥には非常に弱く、生育不良となるので、**こまめな水くれが大切です。**
- ・若苗定植（苗が本葉3枚程の時）でスムーズに活着させ、初期生育を促す事がポイント。

### 2、播種

- ①128穴セルトレイ等を用いて育苗する。
- ②覆土は薄く、種子が見えるか見えないか程度。
- ③温度が下がる前(昼まで)に播種し、トレイを台等に載せ風通しを良くする。
- ④発芽までは乾燥防止のため寒冷遮等で被覆する。発芽後は徒長防止のため30～40%の発芽が見られたら、速やかに被覆資材を取り除く。

### 3、土作り・施肥

- ・完熟堆肥を施用し、深耕を行う。
- ・施肥は元肥一発で全層施肥とする。

## 【施肥例】

(1a 当り)

	資材名	施肥量	価格		備考
堆肥	牛ふん堆肥	200 kg	15 kg	530 円	定植の 1 ヶ月前に施用
土壌改良材	苦土石灰 (粒)	10 kg	20 kg	700 円	定植の 2 週間前に施用
元肥	ジシアン有機 s806	25 kg	20 kg	2,670 円	定植の 1 週間前に施用

### 4、定植・栽植密度

- ・本葉 3 枚程、葉長 4 ~ 6 cm 程度の若苗を浅植する。
- ・定植後、速やかに灌水をし、活着を促進する。
- ・栽植密度 (マルチ栽培)

生育初期が低温の春まき栽培では地温を上げる為、透明マルチを使用する。

畝間	株間	条間	条数	備考
160 cm	30 cm	35 cm	3 条	結球レタス

## ダイコンの栽培

奨励品種：春自慢 (株式会社サカタのタネ)

播種時期：4 月上旬 ~ 5 月上旬

収穫時期：6 月上旬以降

### 1、特徴

トウ立ちが極めて遅い青首総太り大根。首の色はやや淡く、内部に青が入りにくいです。葉は濃緑でコンパクト。根は温度による影響を受けにくく収穫が安定しています。萎黄病 耐病性品種です。

### 2、ほ場選定・施肥

水はけの良いほ場を選びます。播種予定の 2 週間前に 1 a 当り苦土石灰 10 kg、FTEs280 (肥料) 10 kg を施し、30 cm くらいの深さまで耕します。根をスムーズに伸ばす為に、石や雑草の根などを取り除きます。(堆肥は前作に施用)

### 3、播種方法

- ・1 穴 3 ~ 5 粒播き → 3 ~ 5 粒播種して 1 本仕立てにする。
- ・播種の覆土は 1 ~ 2 cm 程度が望ましい。

#### 間引き

本葉 4 ~ 5 枚くらいで 1 本立ちにする。

### 4、栽植密度

畝間	株間	条間	条数
95 cm	27 cm	45 cm	2 条千鳥

### 5、収穫

根が地上に抜き上がってきて、長さ 38 ~ 40 cm、太さ 7 ~ 7.5 cm、重さ 1 ~ 1.2 kg になる頃が収穫適期です。温度が上昇してくる時期は太りが早いので、適期に収穫して下さい。収穫が遅れるとスが入ったり、トウ立ちするので注意しましょう!!